

身の回りに起きた出来事など、楽しい情報をお寄せください。
●役場企画財政課 ☎611-2724

※広報紙に掲載した写真を提供して頂きます。希望する方は企画財政課へ問い合わせください。



矢巾東小で実施した贈呈式で関係者からノートを受け取った児童ら

また、4月17日には小学校が対象の「がくしゅうノート」の贈呈式が矢巾東小で行われました。同チームが杜陵高速印刷(盛岡市)と連携して昨年から実施しており、今回は町内の新小1年生に1冊ずつ、計300冊が贈呈されました。水野社長や横川俊樹主将ら関係者から代表児童へノートを手渡しました。同校の藤原悠君は「ノートをもらえてうれしかった。勉強に使いたい」と話しました。



矢幅駅に掲げられた岩手ビッグブルズのフラッグ

今季初優勝のビッグブルズ 町内で各種行事

バスケットボールリーグB3リーグで初のレギュラーシーズン優勝を決めた、岩手ビッグブルズの各種行事が3月から4月にかけて行われました。3月30日、J-R矢幅駅でチームのロゴマークやマスコットキャラクター「BULLZ O(ぶるぞー)」などが描かれたフラッグを設置、お披露目されました。同日はチームから水野哲志社長、高畠圭介選手が出席し、高橋町長とともにフラッグの掲示を喜びました。



表彰式で、村松さんが指揮を執り矢巾町民歌を歌う不来方高校音楽部

町勢功労者として3月21日、不来方高校音楽部の指導に長年携わった村松玲子さんを表彰しました。同日、盛岡市の県民会館で行われた同部コンサートの前段に表彰式を実施。高橋町長から表彰状や記念品などを贈りました。村松さんは平成2年に同校へ着任。同音楽部を全国屈指の合唱団に育てた他、福祉施設への訪問演奏などにも力を注ぐなど、音楽を通して本町の発展に寄与されました。村松さんは表彰式で「感謝の言葉は言い尽くせない。素晴らしい賞をいただき、感激で胸がいっぱい」と話しました。



高橋町長から表彰状を受け取る村松さん

町勢功労者に村松玲子さん 音楽通じ町勢発展に寄与



開設10周年記念式典であいさつする木村理事長

医療福祉多機能ビル「ケアセンター南昌」(運営・医療法人社団帰厚堂)が平成25年の落成から開設10周年を迎え、3月22日に記念式典が現地で行われました。式には職員・来賓ら約100人が出席。帰厚堂の木村宗孝理事長のあいさつ、10年の歩みを振り返る映像の放映などが行われました。

ケアセンター南昌 開設10周年で記念式典



町産の山ぶどうを使用したドレッシング

山ぶどうの原液使用 ドレッシングを限定販売

「矢巾産山ぶどうドレッシング」の発売発表会を3月31日、町内販売場所の町地域情報発信ステーションで実施。浅沼醤油店がNPO法人やはば山ぶどうの会と連携し開発、町食と健康のアンバサダー・小野寺恵さんが監修。25%以上を山ぶどう原液が占め、味わい豊かな商品となりました。 ※数量限定販売



図書を受け取る徳田保育園の細川遥矢君

武蔵貨物グループ よい子の本寄贈

武蔵貨物グループによる町への『よい子の本』寄贈は3月26日、田園ホールで行われました。町内の保育園、こども園に対し685冊を寄贈。高橋町長から武蔵貨物自動車の大津進社長に感謝状を贈りました。寄贈式では、各園の代表園児が一人ずつ、図書を受け取りました。今後、各園の活動に生かされます。



退任した川原さん(中央)と田村所長(左)、高橋町長

行政相談員・川原さん 長年の活動終え退任

行政相談員の川原博さんが、3月31日で退任しました。4月14日、岩手行政監視行政相談センターの田村亨所長から総務大臣名の感謝状が贈られました。川原さんは平成27年7月から約8年間、町民から相談を受け、解決に尽力。川原さんは「心を寄せる気持ちを勉強した」と振り返りました。